



“貴婦人たちの城”、シュノンソー



ディアヌ・ド・ポワティエ



カトリーヌ・ド・メディシス



カトリーヌ・ブリソネ

ルイーズ・ド・ロレーヌ

ルイーズ・デュパン

マルグリット・ペルーズ

シモーヌ・ムニエ

シュノンソー城を観想すると、水、そよ風、緑、そして世界に名の知れた、比類の無いこの建築物が織り成す自然とのハーモニーが思い起こされます。シュノンソー城は、この地の閑雅さ、美しさに身をゆだねる優雅なひとときに、世界各地からお越しになるお客様をお招きします。シュノンソーは、かつてフランス史の渦中にあった、歴代の所有者の情熱を呼び起こした城でした。王家の居城としてだけでなく、優れた女性たちにより建設され、愛され、管理され、守られたこの城の運命は、唯一無二であると言えるでしょう。アンリ2世の愛妾であったディアヌ・ド・ポワティエは、その当時最も趣きのある庭園と、シェール川

をまたぐ名高い橋を抱く、他に類を見ない建築物をシュノンソー城にもたらしめました。王の未亡人となったカトリーヌ・ド・メディシスは、ディアヌを遠ざけ、2階構造を持つギャラリーを建設させ、彼女の摂政時代にそこで豪華な供宴を催しました。ルイーズ・ド・ロレーヌは夫のアンリ三世亡き後、その当時の習慣に従って白い喪服をまとい、祈りに人生を捧げました。彼女の逝去以降、シュノンソー城の王族の居城としての歴史は幕を閉じました。啓蒙思想の世紀の知識人を代表する、ルイーズ・デュパンは、モンテスキュー、ヴォルテール、ルソーといった哲学者をサロンに招き、シュノンソー城はかつて

の栄光を取り戻しました。彼女は、シュノンソー城をフランス革命の暴動から守りました。19世紀の産業資産家の出身であったマルグリット・ペルーズは、城と庭園を、彼女の富の象徴とする計画を立てました。そして修復工事のために、破産するまで莫大な費用を投じました。シモーヌ・ムニエは、家族の出資で二層とも病院に改築された城のギャラリーにて看護婦長を担当し、病院を運営しました。1918年まで、2000人以上の戦争での負傷兵士がこの病院に入院し手当てを受けました。

シュノンソー、卓越した芸術への招待



ヌイイーの19世紀のタペストリー“シュノンソーとシェール川のアレゴリー” ヴァルメス



アンリ3世の肖像画フランソワ・クルーエ

シャトーは、タペストリーのコレクション、絵画、家具といった、多くの傑出した芸術品を保有します。フランソワ・クルーエ、ムリーリョ、ティントレット、ニコラ・プーサン、コレッジョ、ルーベンス、ル・プリマティス、“3美神”を描いたファン・ローなどの作品が収められています。

16世紀、17世紀、18世紀のヨーロッパの巨匠たちの名画は、シュノンソーの豊かな歴史と、ここで活躍した女城主たちの役割にふさわしい存在と言えるでしょう。ルネッサンスから今日に至るまで、シュノンソー城は芸術の混交を培ってきました。

洗練された美を反映するシュノンソー



敷地内の花畑では、シャトーの異なる部屋やサロンでの観賞用の切花になる花々が、100種以上栽培されています。見事な16世紀の建物で構成される、農園の中

庭のフラワーアートのアトリエが、一般に公開されます。そこではフラワーアーティストたちが、各季節のテーマに合わせ、豪華なブーケを作っています。

特に年末年始のイベントでは、壮大なクリスマスツリーと伝統的な配色を使った装飾が、シャトーの各部屋を美しく演出します。

完璧の追求を表現するシュノンソー



ルネッサンス期の傑作であるシュノンソー城は、ポンテ・ベッキオから着想を得て考案されました。女城主たちの役割により、シャトーの至るところに女性らしい芸術性が表されています。カトリーヌ・ド・メディシスとディア

ーナ・ド・ボワティエの庭園は、永遠の美の恵みを受けた、理想的な緑の建築物と言えるでしょう。そして、ベルナルド・パリッシーの考案による緑の庭園は、イタリア式迷路まで続きます。

シャトーの全ての庭園は、夢に見る天上の優美の縮図なのです。

シュノンソーに隠された宝が公開されます



ドームの建物は大戦争中シュノンソー城にて重傷者の治療を可能にした人々に賛意を捧げています。1914年から1918年の間、シュノンソー城は軍病院として整備されました。当時シュノンソー城の持ち主であったセヌ・マルヌ県代表上院議員ガストン・ムニエが設置費および運営費の全てを彼自身が負担することを前提に城内に軍病院を設置すること軍務大臣に提案しました。こうしてシュール川の上にそびえ立つカトリーヌ・メディシスの二つのギャラリーに120

の病床が設置されることとなりました。地上階にはその時代に登場したばかりのX線撮影装置も備えられた高性能な手術室が用意されました。

して彼の息子の妻として義理の娘となったシモーヌ・ムニエは看護師長としてこの病院の設置から閉鎖までの全期に渡り経営をきりもりし、けが人の手当てを行い、院内駐在の医師や外科医らと積極的に協力活動を行いました。

1918年12月31日まで2254人の負傷兵 -そのほとんどが重度負傷者- が手当てを受けました。

メディシス家のギャラリー

シャトーの二階にあるメディシス家のギャラリーで、これまで非公開だった芸術品、絵画、タペストリー、家具、調度品を目に触れることによってシュノンソー城の歴史についての知識を深めていただくことができます。



引き馬のギャラリー

16世紀の農場の厩に、数々の馬車が展示されています。



CHATEAU DE CHENONCEAU

シュノンソーでの一年間

売店

シャトーの新しい売店は、年間を通して毎日開店しており、お客様をお待ちしております。多くの種類から選ぶことのできる洗練されたギフトは、少数生産されている、当城のオリジナル商品です。お土産、絵葉書、“小さな王子様、お姫様”をテーマにした特設コーナーがあります。本、大判本、インテリア雑貨、アクセサリも充実しています。シャトーでのシーズン毎のテーマと、イベントに関するアイテムも入手できます。



オーディオガイドを使った見学

シュノンソー城は、ルネッサンス期から啓蒙の世紀に至るまで、常に新しさを追求した、先見の明の見られるシャトーとされています。世界中から訪れる見学者たちは、自由見学、あるいは11言語用意されている iPad ビデオのオーディオガイドにより、当城の観光地としての質の高さを実感することができます。高画質のカラー画面により、シャトーの画像をより多く閲覧することができます。年間を通し、身体が不自由な方もビデオを使うことによって、全ての部屋、この城独特の厨房と景観、古文書の画像、建築物の細部を見ることができます。



iPhone、iPad、iPod touch 用アプリケーション

見学ガイドは11言語用意されております。アップルストアにて入手できます。





シュノンソー城、シーズンプログラム

毎年イースターやメーデーなど伝統行事やファミリーイベントからフラワーアトリエの新しいクリエイションのアイデアを得ています。クリスマスの際には当シャトーは素晴らしいデコレーションや荘厳なクリスマスツリー、厨房内のグルメな食卓などで飾られます。そして素晴らしい暖炉の火がぱちぱちと音を立てるのです。

夏の夜間散策

当シャトーのポエティックな美しさを実感できる夜間散策ではイタリア古典音楽の巨匠アルカンジェロ・コレッリの音楽と共にライトアップされた庭園を見学していただけます。7月14日の週末と8月15日の週末

7月第3土曜日はAOCトゥレーヌ・シュノンソーのワイン生産者達と共に味わう「星の下での試飲会」の為の特別ソワレとシュール川上に位置するギャラリー（回廊）の夜間公開がございます。





シュノンソー城、ラ・カーヴ・デ・ドーム

分かち合ってください。価値がある、文化、歴史、遺産の発見。当カーヴでは、品質追求において常に細心の注意を払っております。

新たなるAOCトゥーレーヌ-シュノンソー。大地と類まれなシャトーとの完璧な調和、そしてその真の錬金術を皆様にお贈りします。また、今日のノウハウと情熱の間で生まれた「土地の味」をお届けします。

試飲サービス	個人料金	団体料金・20名様より
AOC トゥーレーヌ-シュノンソーワインの試飲	4.20€ / 1名様	3.00€ / 1名様
AOCトゥーレーヌ-シュノンソーワインの試飲 プチフルや地元特産品と共に 要予約（最低10人）	10.00€ / 1名様	8.00€ / 1名様



旧王家厩舎の近く、ドーム建物内にあるラ・カーヴ・デ・ドームは
当産地の特徴を知りたい興味旺盛な見学者の皆様をお迎えし、ワインの試飲をご提案しております。
(団体客限定・要予約)



シュノンソー、レストラン

高級レストラン

セルフ・サービス

サロン・ド・テ（喫茶室）

シュノンソー城の敷地内のレストランは、3月中旬から11月中旬にかけて開店しております。高級レストラン、オランジュリーでは、昼食あるいはビュッフェに300席が用意されており、ベルナル・パリッシーの考案による緑の庭園の向かいの、広く快適な室内にお客様を迎えます。洗練されたレシピを主役とする、優雅なお食事の時間をお過ごしください。ルネッサンス時代からの豪華な宴の歴史、おもてなしの術はシュノンソー城の伝統です。ガストロノミーレストラン、オランジュリーがそのおもてなしの心を守り続けています。ジョルジュ・ブラン、ベルナル・ロワゾー、エリック・ブリファールの下で修業を積んだクリストフ・カナティを新シェフとして迎えました

オランジュリーは、豪華なプライベートのレセプション、会合、家族の集まり、セミナーのために予約することもできます。レストラン内のサロン・ド・テ（喫茶室）は毎日午後3時から午後5時まで営業しております。

ドームの建物内の、木陰のテラスと広い室内にセルフ・サービス式のカフェテリアがあり、お急ぎの方の昼食に向いております。



レストランにアクセスするには、シュノンソー城の入場料を払う必要が有ります。その他の情報、お問合せはこちらから。

Château de Chenonceau
Service de l'Orangerie
37150 Chenonceaux

電話番号: 00 33 (0)2 47 23 91 97

ファックス番号: 00 33 (0)2 47 23 90 41

メールアドレス: restaurants@chenonceau.com

お支払い方法: 小切手、クレジットカード、現金

シュノンソー、メニュー

レーヌ・ブランシュ

35.00 €/1名様

アスパラのポタージュ、バジル風味のラビオリ、ウフ・パルフェ
鴨のテリーヌとフォワグラ、フルーツ・チャツネ添え、ミックス
グリーンサラダ

サーモンのリエットとトマトタルト・ハーブ風味

鯛のフェレポワレ、ポロ葱のロワイヤル、カレーソース
子牛モモ肉のブレゼ・マスタードソース、さつまいものピューレ
鶏肉のシュプレーム・レモン風味、キャロットクリーム・クミン
風味
、バスマティライス添え

地方特産のチーズ3点盛り合わせ、グリーンミックスサラダとワ
イン・コンフィチュール添え

«シュノンソー» オムレット・グラッセ
アップルタルト・ハニー風味、生クリーム添え
アーモンドのダックワーズ、クルミとコーヒームース

追加料金 /1名様 .:

自家製キール/ 3.30 €

エヴィアン0.50L / 2.10€

コーヒー/ 2.10€

ロゼワイン・ピッチャー、AOCガメイ2.20€

AOCシュノンソー (赤・白) / 4.20€



カトリーヌ・ブリソネ

23.00 €/1名様

春野菜のクリームポタージュ、シブレット添え
フレッシュ・シェーブルチーズのタルトとトゥーレーヌ風リエット
新鮮野菜のサラダ、オリーブオイル和え
トゥーレーヌ風リヨンのサラダ

サーモン背身のロースト、マッシュポテト・レモン風味
、ソース・ヴィエルジュ添え

豚肉のロースト・ビール風味ブリゼ、カボチャのピューレ
、麦のコンフィ

鶏肉のシュプレーム«グラン・メール»風、グラタン・ドーフィノワ

追加料金 3€/1名様:

温かいシェーブルチーズ (パンピーユ農場産) と
ミックスグリーンサラダ、バルサミコドレッシング添え

«シュノンソー» オムレット・グラッセ
アーモンドクリーム入りフルーツタルト
チョコレートとピスタチオのミルフィーユ
ブラックチョコレートムースのミニタルト

追加料金 /1名様 .:

自家製キール/ 3.30 €

エヴィアン0.50L / 2.10€

コーヒー/ 2.10€

ロゼワイン・ピッチャー、AOCガメイ2.20€

AOCシュノンソー (赤・白) / 4.20€

グループ総体で1つのコースをお選びください。(当日のコース変更には5€をお支払いいただきます)

ご来店日の48時間前までに、最終的な人数確認をメールにてご連絡ください。

お問い合わせ: restaurants@chenonceau.com

レストランにお越しいただくには、シャトーの入場チケットの購入が必要となります。入場料はメニューの金額には含まれていませんのでご注意ください。



レセプション、セミナー

当シャトーの素晴らしい離れとガストロノミーレストランを有した、オランジュリー。プライベートの場として 夜会レセプション、高級レセプション、ビジネスミーティング、研究会、講演会の場としてご使用いただけます。シュノンソー城の気高い外観や緑の庭園を望む設備の整ったアレンジ可能な2スペースをご用意しております。



オランジュリーギャラリー（大広間、120名収容）
プチサロン（小広間、25名収容）

朝食と数多くの星を有する当シェフ、クリストフ・カナティによる名声高いコース料理。
シャトーのフラワーアトリエスタッフによるフラワーアレンジ
ご依頼に応じてチームビルディングのアクティビティもご致します



2019金

城、庭園、 ドーム展示室と馬車の引き具展示室

パンフレットを見ながらの自由見学
18ヶ国語をご用意しております

オーディオガイド付見学
11ヶ国語をご用意しております

**団体料金 20名様以上。
学生
(18~27歳/学生証提示)**

オーディオガイドは要予約
7、8月の予約はなし
同伴ガイド / 運転手

11.50 €

15,00 €

無料

-

個人料金

大人
小人 (7~18歳)
小人 (7歳未満)

14.50 €

18,50 €

11.50 €

15,00 €

無料

-

自由見学 (所要2時間)
見学用パンフレットは18ヶ国語をご用意しています:



オーディオガイド見学 (所要45分または1時間)
オーディオガイド (IPOD) は11ヶ国語をご用意しております:



2019年タイムスケジュール | チケット売り場

お城は年中無休です。
お城とショップはチケット売り場の営業終了30分後まで入場が可能です。

1月1日~1月6日	9:30~17:30
1月7日~2月8日	9:30~16:30
2月9日~4月5日	9:00~17:00
4月6日~5月29日	9:00~18:00
5月30日~7月5日	9:00~19:00
7月6日~8月18日	9:00~19:30
8月19日~9月29日	9:00~19:00
9月30日~11月11日	9:00~18:00
11月12日~12月20日	9:30~16:30
12月21日~12月31日	9:30~17:30

以下の週末は19:00に閉館
イースター (4月20日~4月22日)
メーデー、ヨーロッパ戦勝記念日
(4月27日~5月12日)
キリスト昇天祭 (5月30日~6月2日)

シュノンソー城にお越しいただくには

シュノンソー城はトゥレーヌ地域に位置し、
パリからはシュノンソーまでは214 km、
トゥールからは34 kmの距離です。

- TGVにてシャルルドゴール空港駅からサン=ピエール=デ=コール駅まで1時間40分
- TGVにてパリ・モンパルナス駅からサン=ピエール=デ=コール駅 (トゥール) まで1時間
- ボルドーからサン・ピエール・デ・コール駅 (トゥール) までTGVで1時間50分
- トゥールからTER (普通列車) で25分



予約サービス welcome@chenonceau.com +33 (0)2 47 23 44 06



敷地内の地図

- 1** 入場券売り場
- 2** 迷路
- 3** 女像柱
- 4** 管理人事務所
- 5** ディアナーヌの庭園
- 6** シュノンソー城

- 7** カトリーヌの庭園
- 8** セルフ・サービス
- 9** ドームの建物
- 10** ドームのワイン貯蔵倉
- 11** レストラン オランジュリーと緑の庭園
- 12** ラッセル・ペイジ記念庭園
- 13** 引き馬のギャラリー

- 14** 16世紀の農場
- 15** 花畑 - ミュージックガーデン
- 16** ろばの牧場
- 17** ピクニック・エリア
- 18** ピクニック・エリア (屋根あり)
- 19** クレープの店

P
無料駐車場

無料WC

無料荷物置き場



お問い合わせ先
welcome@chenonceau.com
www.chenonceau.com